## 2017年度 ロボティクス特論

学期/Semester	2017 年度/Academic Year 前期/First Semester
曜日∙校時/Day∙Period	金/Fri1
開講期間/Class Period	2017/04/01 ~ 2017/09/28
必修選択 /Required/Elective class	選択 /elective
単位数(一般/編入/留学) / Credits(general/admission/overseas)	2.0//
時間割コード /Time schedule Code	20175250001501
科目番号/Subject code	52500015
科目ナンバリング・コード /Numbering Code	
授業科目名/Subject	ロボティクス特論 / Advanced Robotics
編集担当教員 /Professor in charge of putting together the course syllabus	山本 郁夫 /Yamamoto Ikuo
授業担当教員名(科目責任者)  / Professor in charge of the subject	山本 郁夫 /Yamamoto Ikuo
授業担当教員者(オムニバス科目等) /Professor(s)	山本 郁夫 /Yamamoto Ikuo
科目分類/Class type	他コース科目、システム工学コース科目、他コース科目
対象年次/Year	1,2,3
講義形態/Class Form	講義 /Lecture
教室/Class room	

更新日/Date of renewal	2017/03/01
対象学生(クラス等) /Object Student	1, 2, 3 年
担当教員 E メールアドレス	iyamamoto@nagasaki-u.ac.jp
担当教員研究室	工学部1号館6階608
担当教員 TEL /Tel	0958192512
担当教員オフィスアワー /Office hours	月3限目12:50-14:20
授業の概要及び位置づけ /Course Outline and Objectives	ロボットシステムに関する理論の講義と演習を行う。
授業到達目標 /Goal	ロボットシステムの高度な知識を得て、新しい技術の創出法を理解する。
授業方法(学習指導法)  /Method	ロボットシステムに関する文献を読み、問題を設定し、解決法の検討および新技術の創出に関するレポートを提出させる。
授業内容 /Class outline/Con	<ul><li>・ロボットシステムの要素技術</li><li>・ロボットシステムの統合化技術</li><li>・ロボットシステムの運用技術</li></ul>
事前、事後学習の内容 /Preparation & Review	
キーワード /Key word	ロボット、制御、センサー、アクチュエータ、ダイナミクス
教科書・教材・参考書 ∕Textbook,Teaching material,and Reference book	資料、論文等を配布する。 教科書は講義初日に指定する。
成績評価の方法・基準等 /Evaluation	課題レポートの提出状況と内容評価において、総合的に60%以上の評価の者を合格とする。
受講要件(履修条件)  /Requirements	工学研究科博士後期課程学生および医歯薬学総合研究科ハイブリット医療人養成コース大学 院生が受講可能である。
アクセシビリティ /Accessibility	
備考(URL) /Remarks(URL)	

学生へのメッセージ

ロボット創出意欲に燃える学生、ロボットのニーズを日ごろから考えている学生、新しい技術に好

/Message for students 奇心旺盛な学生は是非受講ください